

# 浜松景気ウォッチャー調査の結果について

2024年8月期調査結果（2024年10月発表分）

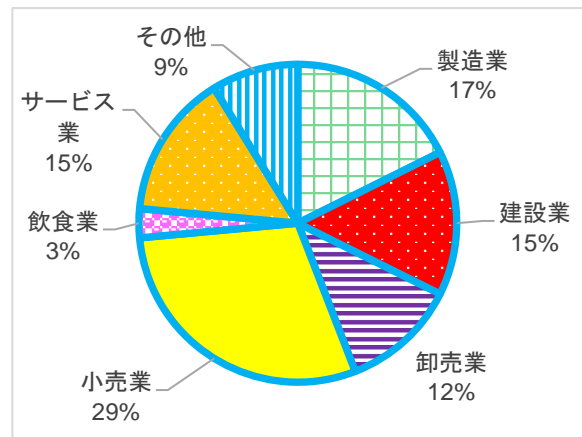
浜松商工会議所

## 調査趣旨

浜松商工会議所では、浜松地域の業況と業界動向、地域における問題点を把握するため、2024年度景気ウォッチャー調査員（69名）を対象に、WEBアンケート調査を行いました。

回答者数は34名（回答率は49.2%）

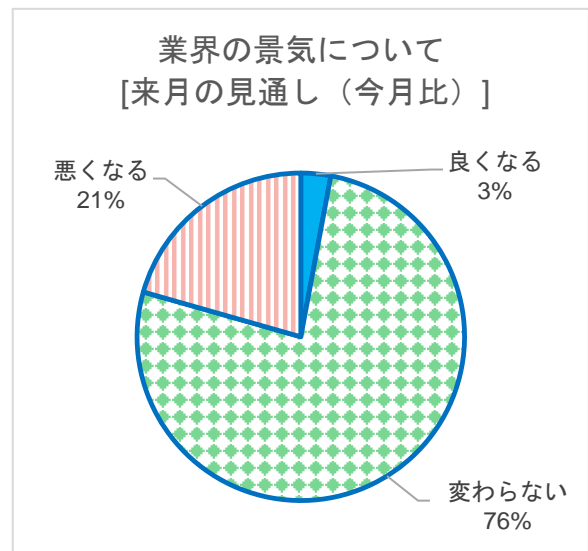
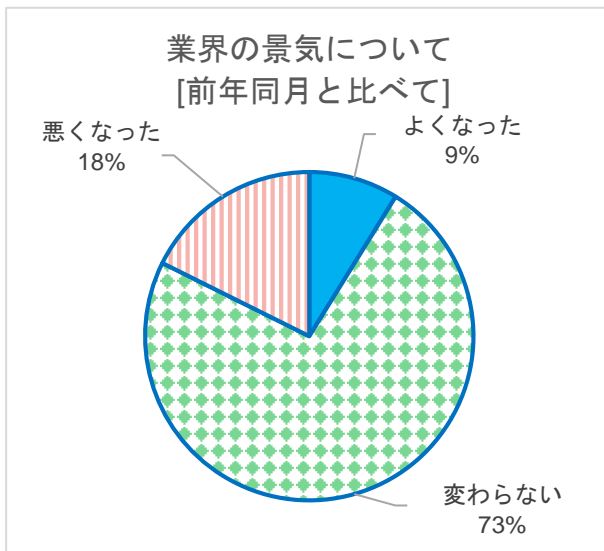
業種	回答者数	構成比
製造業	6	17.6%
建設業	5	14.7%
卸売業	4	11.8%
小売業	10	29.4%
飲食業	1	2.9%
サービス業	5	14.7%
その他	3	8.8%
計	34	100%



## 調査結果のポイント

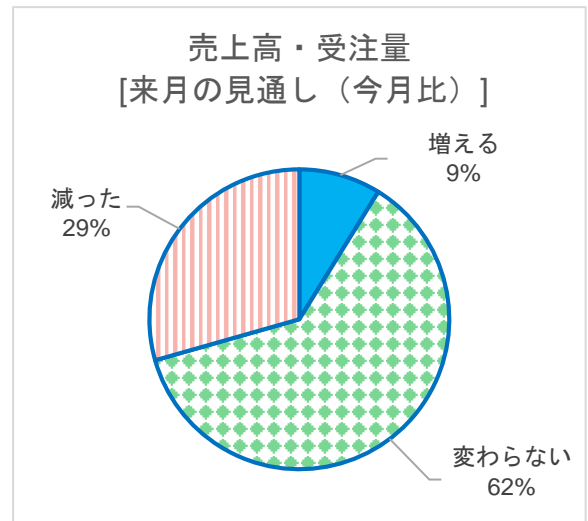
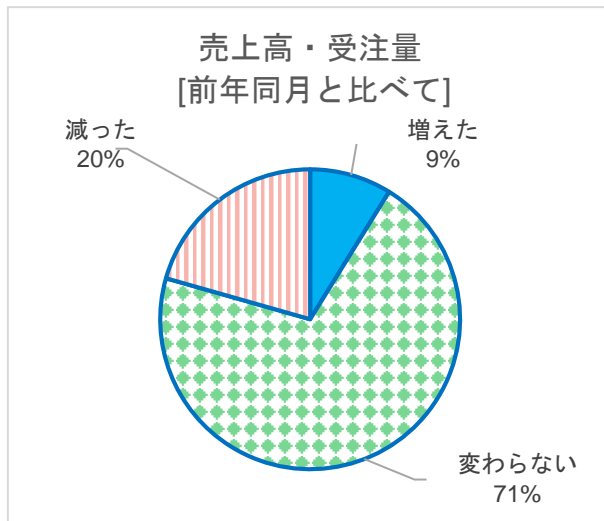
### <景況>

- ・2024年8月の業界の景況について、前年同期と比較して、「よくなった」が8.8%、「変わらない」が73.5%、「悪くなった」が17.6%となりました。
- ・2024年9月以降の見通しについて、8月と比較して、「よくなる」が2.9%、「変わらない」が76.5%、「悪くなる」が20.6%となりました。



## <売上高・受注>

- ・2024年8月の売上高・受注に関して、前年同期と比較して「増えた」8.8%、「変わらない」が70.6%、「減った」が20.6%となりました。
- ・2024年9月以降の見通しについて、8月と比較して、「増える」が8.8%、「変わらない」が61.8%、「減る」が29.4%となりました。



## 【景気動向DI（毎月版）】

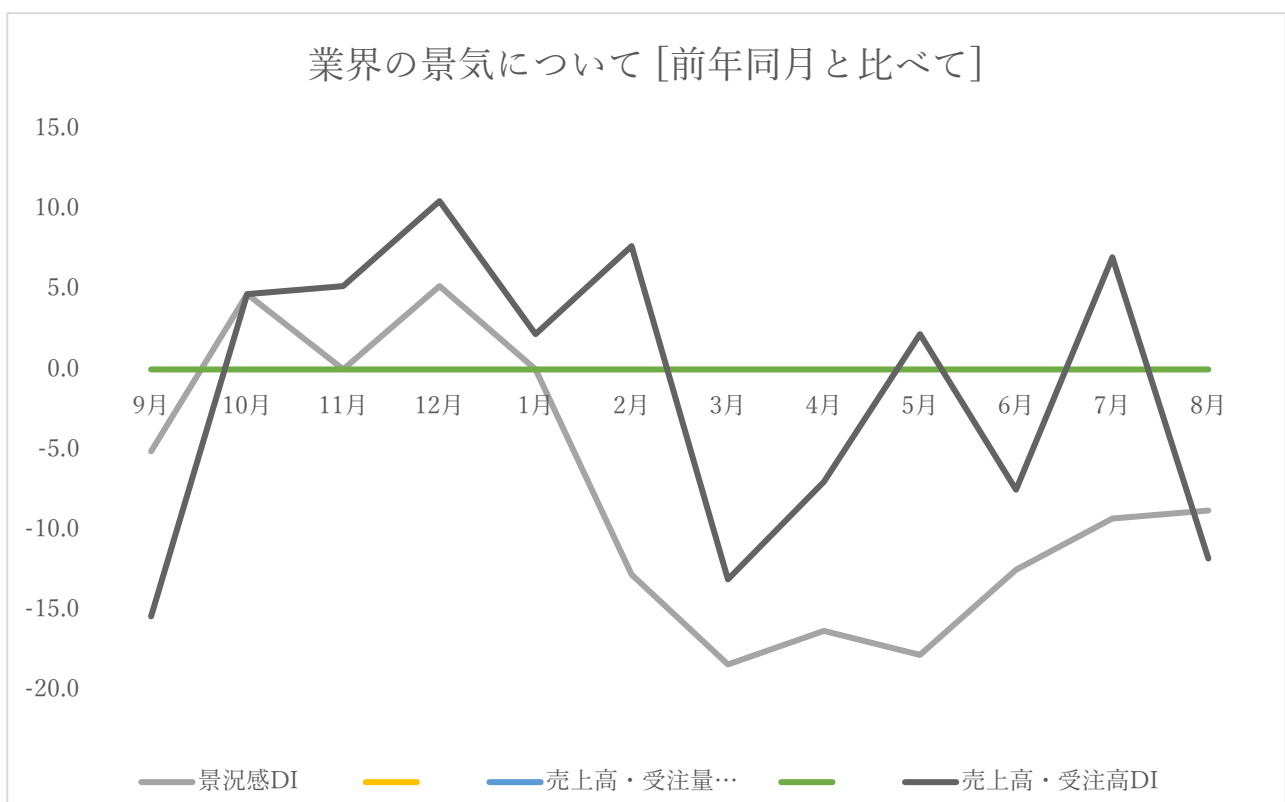
### <概要>

景気ウォッチャー調査員69名を対象に、前年同月比・来月の見通しの業況判断、売上高・受注高のDI値※を、毎月ごとに算出する景気動向調査です。

※DI（ティフュージョン・インデックス）…前年同月比または前期比で「よくなった（よくなる）」と「悪くなった（悪くなる）」と回答した企業比率を引いた数値。

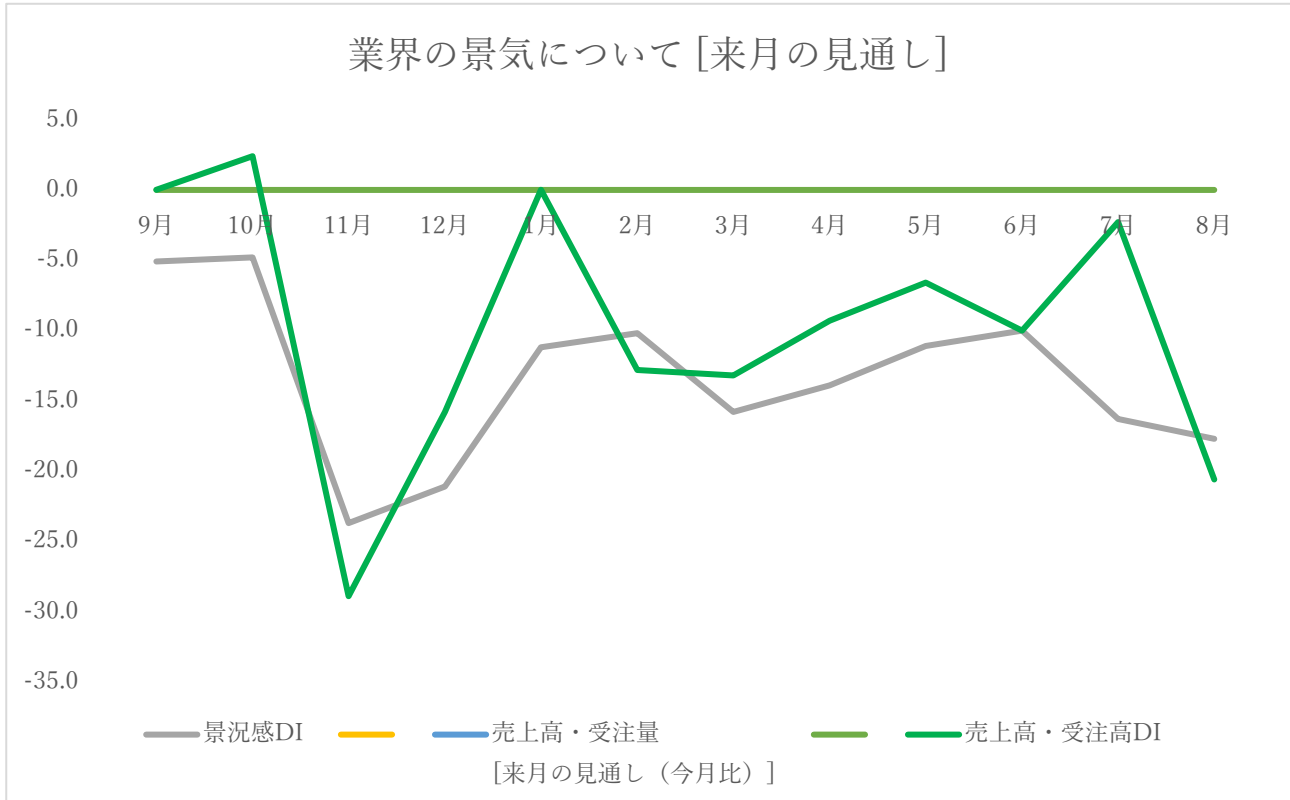
⇒0より上ならば「よくなった（よくなる）」と回答した人が「悪くなった（悪くなる）」と回答した人が多いことを意味します。

2023年9月からの景況感と売上高・受注高（前年同月比）は下記の通りです。



業界の景気について [前年同月と比べて]	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
景況感DI	-5.1	4.7	0.0	5.2	0.0	-12.8	-18.4	-16.3	-17.8	-12.5	-9.3	-8.8
売上高・受注量 [前年同月と比べて]	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
売上高・受注高DI	-15.4	4.7	5.2	10.5	2.2	7.7	-13.1	-7.0	2.2	-7.5	7.0	-11.8

2023年9月からの景況感と売上高・受注高（来月の見通し）は下記の通りです。



業界の景気について [来月の見通し(今月比)]	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
景況感DI	-5.1	-4.8	-23.7	-21.1	-11.2	-10.2	-15.8	-13.9	-11.1	-10.0	-16.3	-17.7
売上高・受注量 [来月の見通し(今月比)]	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
売上高・受注高DI	0.0	2.4	-28.9	-15.8	0.0	-12.8	-13.2	-9.3	-6.6	-10.0	-2.3	-20.6

【調査対象者のコメント】

業種区分	業界動向や地域に関する困りごと
鉄骨工事業	全国的に鉄骨による建築需要が低く、来年以降の仕事が決まらない同業者が多い。
自動車(小・修)	自動車販売は受注生産が当たり前になってきていて、メーカーで完成した時が納期なので、車検満期などでお客様が欲しいタイミングで納車ができない。販売店はそのための車検費用や代車費用などでトラブルになりやすい。
建築工事業	静岡県は他県に比べ、新築住宅着工戸数が少ない傾向にある。
税理士	加工業界の高齢化により外注先が縮小している。
警備業	警備業は人材確保難から、外国人の雇用の他、日本人の65才以上を積極的に雇用する会社が増加。定年後の雇用の受け皿になりそう。

警備業	10月からの最低賃金引上げにより、請負価格に転嫁できるかどうか危惧している警備会社が多い。
宝飾（小）	金価格の高騰
税理士	定額減税がまだ定着していない。
社会保険労務士	最低賃金の改定により、一部のパート従業員賃金の底上げをすることが必要になった。
社会保険労務士	e-Gov メンテナンス後のトラブルで一時電子申請が滞った。
茶(加・小)	BtoC は価格高騰や天気などの全国ニュース、地域はウイルスなどの SNS 情報で直ぐに客数に影響が発生する。
サッシ・ドア(製)	相変わらず、去年の今頃からの不景気が続いている。知る限り、同じ建設業、製造業、土木、住宅、みな悪く打つ手がない。コロナ時のような公的な補助もない。
木製家具(製)	取引先の創業者がなくなり先行きが不透明になってる。
家庭電化製品(販)	雨の影響で、配送が遅れる。この傾向が続くと、商品発注の方法を変えなければならない。
事業協同組合(青果)	物流、天候不順による青果物の高騰が心配である。
事業協同組合(石油)	8月のガソリン販売数量は、前半は南海トラフ地震に関連した特需と酷暑により増加したが、台風の影響で後半は失速し、トータルでは前年並であった。 年内は政府の補助金支給が継続されるが、詳細は未定で出口戦略が懸念される。
事業協同組合(機械)	株価の乱高下、円安から円高に振れており、親会社との交渉もいろいろな面で大変である。
事業協同組合(ものづくり)	建物および設備関係の老朽化が進んでいる上に自動化を図ろうとすると設備投資に莫大な資金が必要であるが、従業員への賃金上昇や今後の受注状況が不安定であり積極的に行えない。
木製家具(製)	受注案件の減少
燃料(小)	過去最高と思われる暑さが続いたため、ガス消費量は例年以上に少ない。
電気めっき業	業界景気が下向きの中、最低賃金や労務費が高騰している。
鋳材(卸)	工作機械製造業界は相変わらず受注が低迷しているが、自動車関係の受注が横ばいとなっている。
資材（卸）	物価高騰や賃上げによる値上げの影響が大きい。円高に向かっている中での値上げに対して取引先でも値上げを行う・行わないと分かれ、ユーザーへ値上げを要請すると他社へと切り替えられてしまうなどの恐れがあり価格転嫁ができず、困っている。
業種区分	行政・商工会議所への要望・その他連絡事項
家庭電化製品(販)	和合町交差点の道路の渋滞を早く改善してほしい。
事業協同組合(機械)	中心市街地の活性化（松菱跡地利用）…車社会であるため駐車料金がいらぬイオン、アピタ、ららぽーとへ自然と買い物客が流れ、中心市街地に行く必要性がないという意見を聞く。
資材（卸）	賃上げを行うのであれば中小企業に対して何らかの補助を行ってほしい。
<b>①新型コロナウイルス感染症の影響 ②物価高騰・円安の影響</b> <b>③インボイス制度への対応 ④ダイハツ問題 ⑤その他</b>	
鉄骨工事業	②物価高騰及び運搬費の値上げによって取引業者から値上げの知らせが来ている。

税理士	②最低賃金の上昇が利益圧迫の見込み。
木製品(製)	②ドルと円のレートの変移が激しい。
自動車(小・修)	④ダイハツ車の供給は戻ってきたが、後方確認の法規対応で結果的に供給不足である。
社会保険労務士	⑤10月からの郵便料金アップは真綿で首を締められる感じ。
木製家具(製)	⑤8月末の台風や秋雨前線の影響で、一週間現場が動けなくなったのは痛手。

以 上